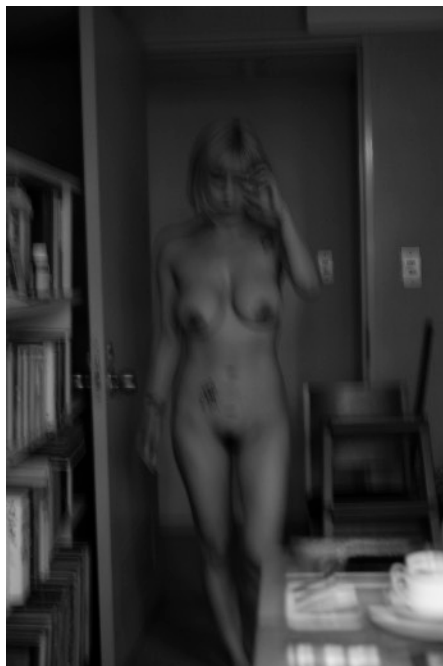


1.



©Hajime Sawatari, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery

沢渡朔

AWA no HIBI

この度、Akio Nagasawa Gallery Aoyamaで、沢渡朔個展「AWA no HIBI」を開催致します。

沢渡朔は、一人の女性モデルと向き合い、現実とも虚構とも取れない、そのあわいの中で作品を制作してきました。今回は、昼下がりの午後、自宅で過ごす一人の女性をテーマに作品を制作しています。よそゆきではない素顔の女性が見せる仕草や表情。実際にはフィクションでありながら、ノンフィクションの姿を借りるのは、その虚構の向こう側にある一片の現実世界の輝きを捕まえるためでしょう。画面の中に漂う現実と虚構の往来に、観客は戸惑いながらも引き込まれていくに違いありません。写真作品だけが持つこの特性を沢渡は巧みに操っているのです。

本展にあわせて、Akio Nagasawa Publishingより同名の写真集も刊行されます。

この機会にぜひご高覧ください。

《開催概要》

作家名 沢渡朔 Hajime Sawatari

タイトル AWA no HIBI

会期 2025年4月10日（木）－5月17日（土）

木曜～土曜 11:00-13:00 / 14:00-19:00

休廊日：日曜～水曜、祝日 ※4月27日～5月6日までGWのため休廊

会場 Akio Nagasawa Gallery Ginza

〒107-0062 東京都中央区銀座4-9-5 銀昭ビル6F TEL：03-6264-3670

<https://www.akionagasawa.com/jp/exhibition/awa-no-hibi/>

《同時開催》

HYSTERIC GLAMOUR 『AWA no HIBI』展

会期 2025年4月12日（土） - 5月11日（日）

会場 HYSTERIC GLAMOUR SHIBUYA

東京都渋谷区神宮前6-23-2（不定休／11:00 - 20:00）

<https://www.hystericglamour.jp>

《作家略歴》

沢渡朔 Hajime Sawatari

1940年東京生まれ。

日本大学芸術学部写真学科在学中より写真雑誌等で作品発表を始め、日本デザインセンター勤務を経て、1966年よりフリーの写真家として活動。ファッション・フォトグラファーとして活躍する傍ら、『カメラ毎日』を初め数々の雑誌で作品を発表。不思議の国のアリスを題材にした「少女アリス」(1973)や、イタリア人ファッションモデルを撮影した「ナディア」(1973)やなど数々の傑作を生み出し、その後も第一線で活躍を続けている。

■オフィシャルサイト <https://sawatari-photo.com/hajime/>

《関連書籍》



【新刊】

沢渡朔

『AWA no HIBI』

限定900部・サイン入

Akio Nagasawa Publishing / 297 x 210 mm / ハードカバー / 96頁

販売価格 6,000円+税（予価）

<https://www.akionagasawa.com/jp/shop/books/akionagasawa/awa-no-hibi/>

《広報・ご取材に関するお問い合わせ》

AKIO NAGASAWA Gallery | Publishing（担当：中田）nakata@akionagasawa.com

《広報用画像》

ご希望の画像番号をお申し付けください。

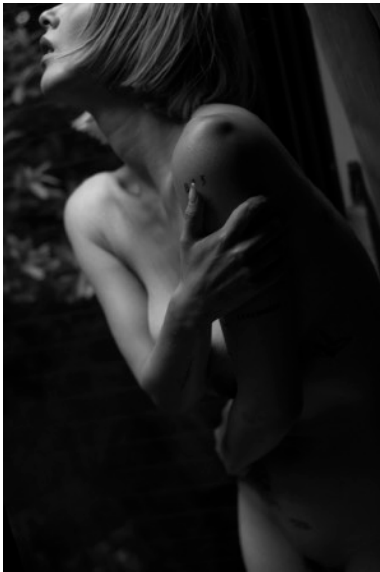
画像クレジット ©Hajime Sawatari, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery



2.

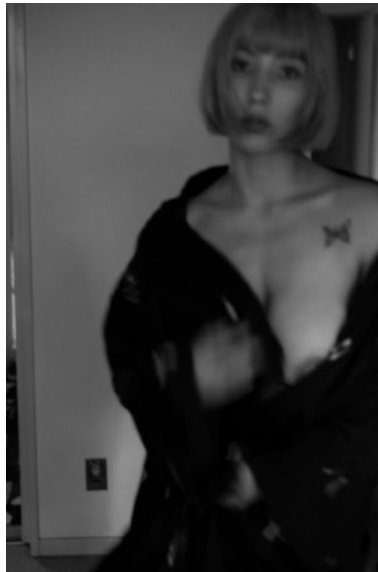


3.



4.

F



5.



6.